

町議会だより

43年度各種会計決算を認定

葛黒小は新年度から廃校

十二月定例町議会

第九回町議会定例会十二月十九日から十二月二十五日までの七日間行なわれました。本議会に提案された議案は十七議案で原案可決十六件、一件が継続審議となりました。また、継続審議となっていた四十三年度町各種会計決算の認定も承認しました。



町議会のもよう

可決された議案等の内容は次のとおりです。

役場庁舎並びに南小学校の建築工事に関する事務の調査特別委員会に委任する事項

鷹巣町議会は、役場庁舎並びに南小学校の建築工事に関する事務の調査特別委員会に、次の事項を委任する。

役場庁舎ならびに南小学校の建築工事に関する事務の調査に於いて関係人ならびに証人の出頭、証言、記録の提出を請求する権限

43年度決算の認定

九月定例会で総務常任委員会に付託されていた議案第六七号昭和四十三年度鷹巣町一般会計決算ほか各種特別会計決算(九件)は、認定になりました。

(決算の内容については次号町広報でお知らせします。

一般職の給与条例を一部改正

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律及び昭和四十四年度の地方交付税の特例等に関する法律が十二月二日公布施行され、国家公務員の給与の給与制度について改正が行なわれることになったので、本町もこれに準じて条件を改正する。

町税条例一部改正

昭和四十四年四月八日「租税特別措置法の一部を改正する法律」および「所得税法の一部を改正する法律」が公布されたのに伴ない「町税条例」の附則事項に係文を加えた。

町営住宅管理条例(一部改正)は継続審議

昭和四十四年六月十日公営住宅法の一部を改正する法律が施行され、これに伴ない改令、省令の一部も改正されたので町営住宅管理条例の改正するもの。

町道の廃止

次の町道を廃止する。
▽糠沢、向黒沢線(元七号糠沢線から向黒沢部落まで)延長七百米。渡舟廃止によるもの。
▽※沢、前山線(元七号今

泉線から大野尻・※沢線接点まで)延長六百米。渡舟廃止によるもの。

▽堂ヶ岱、藤株線(堂ヶ岱地内一〇五号線から藤株地内一〇五号線接点まで)二千二百四十米。これは農業構造改善基礎整備事業によるもの。

▽根木屋敷線(根木屋敷地内一〇五号線から小森字界まで延長五百米。これは根木屋敷・南小学校線新設に伴うもの。

▽堂ヶ岱、藤株線(脇神字赤川岱地内一〇五号線から同字影堀八〇番地まで)延長千六百七十米。高森岱地内

▽根木屋敷、南小学校線(根木屋敷地内一〇五号線から町道小森・中学校線接点まで)延長三百九十九米。これは南小学校通学路新設によるもの。

路線の拡幅

次の町道の区域を変更する。
▽摩当、李岱線のうち摩当地内同線起点から下大沢部落まで延長二千米を道路幅三・六米を六米に拡幅した

ものです。

▽綴子、松原線のうち綴子ハッケ坂地内から小田部落入口までの延長千三百三十三米を道路幅三・六米から六米に拡幅したものです。

財産区で土地処分

栄財産区有土地を売却処分するもので、売却予定地は、耕地に隣接し又は被陰地となる箇所が関係者から買受けの希望があるのでこれを売却し、併せて昭和四十四年度歳入に充当するものです。

栄地内、原野、四十五筆八一・七六八平方米、売渡し価格百五十七万七千八百六十二円

一般会計に補正

町一般会計補正予算(第四号)は歳入歳出予算の総額にそれぞれ三千六百七十七万八千円を追加し歳入歳出予算は八億一千四百八万一千円となりました。

特別会計に補正

◎国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
補正額 五十九万六千円
計一億四千五百五十五万六千円
◎綴子簡易水道特別会計予算(第一号)
補正額七十八万八千円
計千五十九万四千円

◎七日市財産区会計補正予算
補正額百二十四万九千円
計千五十二万四千円

◎坊沢財産区会計補正予算(第三号)
補正額五十九万五千円
計七百十三万七千円

◎栄財産区特別会計補正予算(第三号)
補正額千四百八十二万二千円
計二千八百一十万円

町立小学校の統廃合

町立小学校の統廃合計画にもとづき、町立鷹巣小学校、中央小学校、南小学校、葛黒小学校、竜森小学校を四十五年三月三十一日をもって廃止し、四十五年四月一日から、あらためて鷹巣小学校、中央小学校、南小学校、竜森小学校を設置する。

この統廃合により学区再編成、南小学校および中央小学校の校舎建築完成までの暫定措置として、鷹巣小学校に中央小学校分校舎、中央小学校に南小学校分校舎、旧葛黒小学校に南小学校分校舎、竜森小学校分校舎がそれぞれ設置される。

以下4ページへ
続く

火の用心

きょうも明るい町づくり

消防出初式で祈願

昭和四十五年町消防出初式は、恒例により一月四日午前十時三十分から鷹巣町公民館で行なわれました。出初式に先立ち町内を消防車、消防団員が分列行進、消防署前で出川町長の観閲を受けました。

公民館では出初式典、県知事表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰、消防団長表彰、消防長表彰、消防庁長官報償の伝達が行なわれた。昨年は三十一件の火災件数で一億五千万円の損害、一人の尊い犠牲者を出しているが、ことは町民が一致して火災予防に徹してもらいたいと町長があいさつし、若松消防団長は団員に對し次の三点を特に守っていただくよう訓示があった。

- ①徹底した火災予防
- ②ポンプ操法の熟達
- ③機械器具の手入れ及び点検、ポンプ置場前除雪

表彰された方々は次のとおりです。

武田分団長に有功章
消防出初式被表彰者氏名注：カッコ内の数字は分団名・敬称略



- 分列行進 -



- 表彰式 -

- 近藤千三郎 (8) ▼20年勤続 大川健一郎 (消防本部司令) 会田茂、河田茂造 (士長) 沢田文雄、大川長治郎 (3) 高橋兵治、奈良田富士郎 (5) 湊茂美、山内賢一郎、米沢義則、斎藤清一郎 (6) 千葉義男、近藤文一郎 (9) 班長
- ▼15年勤続 佐藤政美 (8) 班長 斎藤武雄 (1) 松橋吉男、福原与吉郎 (7) 佐藤秀雄、津谷幸雄、佐々木敏 (4) 畠山栄治 (8) 鈴木威、畠山常男、大川昭一、畠山永太郎、明石正男、清水清、清水国二、金谷勇大川信蔵 (11) ▼10年勤続 藤島俊男 (5) 班長 藤島春雄、三沢美喜雄、三沢一 (5)
- ▼7年勤続 中島英隆 (8) 班長 桜庭栄太郎、佐藤忠光、佐藤栄次、藤田与三郎、成田俊男、大坂秋彦 (5)
- ▼北秋田郡役所開庁 (明治12年) ▼八甲田山で神成文吉大慰ら雪中行軍で遭難 (同35年) ▼綴子大太鼓が秋田魁新報社の新春トピックスで秋田県に当選す (昭和5年) ▼和田喜八郎没す。行年65歳、秋田県教育会葬をもつて葬儀を行なう (同11年) ▼鷹ノ巣停車場新築落成 (同12年) ▼農林省林業試験場鷹巣森林治水試験地創立 (同13年) ▼

今月の歴史 (二月)

▼北秋田郡役所開庁 (明治12年) ▼八甲田山で神成文吉大慰ら雪中行軍で遭難 (同35年) ▼綴子大太鼓が秋田魁新報社の新春トピックスで秋田県に当選す (昭和5年) ▼和田喜八郎没す。行年65歳、秋田県教育会葬をもつて葬儀を行なう (同11年) ▼鷹ノ巣停車場新築落成 (同12年) ▼農林省林業試験場鷹巣森林治水試験地創立 (同13年) ▼

毎月十日は防火の日

▼消防団長表彰
▼優良団員 藤田与三郎 (1) 河田健蔵 (2) 松岡公憲 (3) 佐藤正七 (4) 津谷金蔵 (5) 班長 佐藤箕三郎 (6) 班長 田村広士 (7) 中島米助 (8) 成田長太郎 (9) 長岐幸次 (10) 畠山稔 (11)

▼消防長表彰
▼優良少年消防クラブ 今泉新道少年夜警団 (七座) 若杉子ども会 (坊沢) 羽立子ども会 (坊沢) 堂ヶ岱少年夜警団 (沢口) 坊山少年夜警団 (沢口) 岩脇少年夜警団 (七日市) 三ノ渡夜警団 (七日市) 田子ヶ沢少年夜警団 (綴子)

▼消防庁官報償の伝達 (退職消防団員に対する) ◎長い間ご苦労さまでした 九島文二、中島喜代治、小坂健二、宮野庄吉、堀内倉之助、佐藤敏蔵、成田哲郎 (元副団長) 堀部幸三、熊谷勇太郎 (元副分団長) 岩本藤一郎、佐藤春男 (元班長) 長崎定五郎、堀内一義、千葉多蔵、戸沢茂男、工藤佐一郎、武田捨吉 (元団員)

1970年

世界農林業センサス

— 2月1日現在で調査 —

農林省は、昭和四十五年二月一日現在で、全国のすべての農家および林家を対象とし、またすべての農業集落を対象として、「一九七〇年世界農林業センサス」を実施します。

このセンサスの名称に、とくに「世界」ということばを使っているのは、「経済統計に関する国際条約」にもとづき、FAO(国際連合食糧農業機関)が世界各国に呼びかけて十年に一回実施する世界的調査に、日本が積極的に参加するという意味を含んでいるからです。

「センサス」ということばの意味は、一定の時点における社会現象を、全数について実施調査することをいいます。農林業センサスは、農家、林家および農業集落についての特定時点における全数調査ですから、

その調査結果を農業集落、市区町村といった小地域の範囲で集計し、統計資料を整備することによって、これら地域における農林業の現況を明らかにすることが出来ます。したがって、このセンサスの結果は、国、



センサスは農業を示す図記号である

都道府県、市区町村はもちろんで、各方面にわたり広く利用していただける総合・括的な統計資料として編成されます。また、センサスは、特定時点における社会現象の全数調査ですから、過去のセンサスと比較することにより、時代の推移に応じた農業構造の変動を読み取ることが出来ます。このような意味で、このセンサスは、国民的財産である周知のように、わが国農林業につきましては、米の過剰問題をはじめ、農林業の構造改善の諸問題、貿易自由化の問題および地域計画の問題等、きわめて解決

困難な大きな問題が山積しております。こうした多くの問題をかえした現下の農政を推進するに当っては、各種の計画が必要となりますが、計画をたてるには、精緻かつ正確な統計資料を必要とする。このことはいうまでもありません。

こうした時期に、一九七〇年世界農林業センサスを実施することは、今後の農林行政の推進に寄与するところがきわめて大きいと考えられ、まことに意義深いものがあるといえましよう。なお、今回の調査は次の四つの調査から成っており(1)農業事業体調査では、主として「農家」や協業経営などの規模、農家世帯員の就業状況、農業経営の実態。(2)農業集落調査では、村落の構造とその変化、農業生産基盤の整備状況、農業集落における生活環境の整備状況(3)林業事業体調査では、「林家」その他の林業事業体の規模、林業従事者の状況、林業経営の基本構造。(4)林業地域調査では、地域の林業生産状況と農林業の土地利用状況と農林業の土地利用状況等を明らかにしています。

お伺いしますので、ご協力をおねがいます。

米多収穫で競作会

— 綴子上位入賞 —

第十三回町米多収穫競作会表彰式は十二月十三日役場会議室で行なわれました。表彰されたのは五集団グループ、四個人で綴子地区の上位入賞が目立ちました。

▽授賞者 (敬称略)
集団グループの部
▽①綴子上町(代表者佐藤昭二郎)レイメイ692

kg②小田第一(同佐藤惣一郎)レイメイヨネシロ668 kg▽③川口農研(同中島盛雄)レイメイ643 kg

▽④田中表(同三沢勇悦)レイメイ、ヨネシロ601 kg

▽⑤小田第二(同佐藤徳太郎)個人の部

▽①工藤清(小田)レイメイ75 kg▽②山内文男(綴子)レイメイ747 kg

▽③佐藤昭二郎(綴子)▽④浪岡喜三郎(太田)フジミノリ705 kg 注||700 kg以上のみ

2ページから続く

請願・陳情

▽学校給食に関する陳情
請願者 鷹巣町農業協同組合長佐藤一郎外
採択—

▽水道料金値上げに就いての要望書
請願者 秋田県公衆浴場環境衛生同業組合理事長北条俊夫

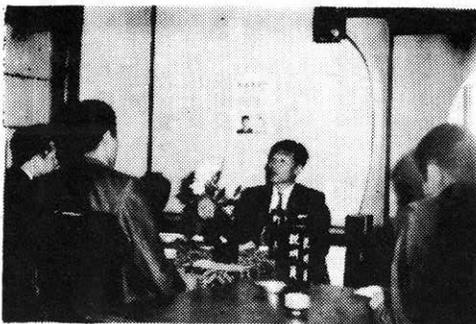
— 継続審査 —
▽陳情書(商工会に対する助成について)
請願者 秋田県商工会連合会長田口鉄蔵外
採択—

▽陳情書(保育所に対する助成金増額について)
請願者 鷹巣町保育所連絡協議会長佐藤忠雄外
採択—

▽町営キャンプ場設置についての陳情
請願者 鷹巣町連合青年会長小塚政悦郎
継続審査—

▽陳情書(私立学校に対する補助増額について)
請願者 鷹巣女子学院院长九島与治郎
継続審査—

▽旧坊山小学校と教員住宅を三部落集会場として無償払下げに関する陳情書
請願者 坊山部落代表佐藤四郎司外
継続審査—



町長面会日

毎月第1・3火曜日
◎時間午前9時~正午
~お気軽にご相談ください~

たばこは
町内で
買います

- ★1月
 - 7日 薬師山町営スキー場 ヒュッテ落成式
 - 16日 青年婦人議会
 - 28日 秋田マッチ軸木株式 会社しゅん工式
- ★2月
 - 6日 造林コンクール表彰式
- ★3月
 - 9日 町民スキー大会
 - 10日 中学校卒業生就職生徒激励会
 - 18日 七座小学校が隣家の飛火で全焼する
 - 20日 七座小学校卒業式を前山部落会館で行なう
- ★4月
 - 1日 七座小学校が坊沢小学校を借りて授業を行なう。南小学校、中央小学校が発足
 - 南小学校に三組のふた子が入校し話題をよぶ
- 8日 北秋田畜産農協家畜市場しゅん工式
- 18日 第七回河田杯マラソン大会
- 21日 国道一〇五号線舟見町地内歩道完成
- ★5月
 - 11日 鷹巣ロータリークラブ五周年記念
 - 15日 県北高校野球大会が

町営グラウンドで行なう
 24日 鷹巣町商工会で総会
 ★6月
 12日 役場新庁舎起工式
 13日 新生活運動県北大大会が鷹巣町公民館で開かれる

昭和44年 町内のあゆみ

- 25日 栄小学校九十周年記念式典
- 28日 国道一〇五号線岩脇バイパス開通式
- 農村婦人の健康相談室はじまる
- ★7月
 - 8日 高野尻公営住宅入札
 - 16日 鷹巣町建設技能青年学級開講式
 - 30日 小猿部川が増水し横溝橋流失
 - 31日 第三次くろみ館遺跡発掘調査(8月12日まで)
- ★8月
 - 2日 秋田博はじまる
 - 3日 第十三回町内婦人バレーボール大会
 - 17日 町民体育祭。鷹巣地区で第三日曜日に一斉清掃日をはじめ
 - 19日 大相撲鷹巣場所が米代川原で行なわれる
 - 20日 藤株児童会館落成
 - 23日 脇神あけぼのグループ農業日本一(生活部門)に。小猿部川増水
 - 24日 都市消防訓練大会が鷹巣中央公園で行なわれる
 - 28日 竜森小学校の「みどりの少年団」(20名)が田沢湖で天皇・皇后両陛下をむかえる
 - 29日 和田喜代治氏が県の記念日で表彰される

- 南小学校新校舎起工式。団体軟式野球秋田県予選が町営野球場で開かれる
- 30日 国鉄10月1日ダイヤ改正発表で鷹ノ巣駅に特急停車決定
- 31日 電気化学工業秋田鋳業所で採炭中止
- 坊沢小が県花いっぱい運動、小学校の部で優秀受賞
- ★9月
 - 2日 舟場川川口間四百五十米道路舗装される
 - 大野台「吉野学園」しゅん工
 - 7日 鷹巣・有楽町で九むね13世帯焼出する
 - 11日 鷹巣町内肉用牛組合連絡協議会発足
 - 12日 鷹巣町芸術文化協会発足
 - 14日 黒沢小学校で九十年記念式典
 - 15日 綴子第一寿会が県敬老会で優良老人団体として表彰される
 - 25日 国鉄鷹ノ巣ノ早口間複線運転開始
 - 町道綴子上町、栄町、太田地内の一部が舗装される。鷹ノ巣駅前広場が拡幅舗装される
- ★10月
 - 1日 鷹ノ巣駅に特急列車初停車(寝台特急日本海)

- 3日 秋北新聞社で四十五年周年記念式典
- 10日 町民駅伝
- 16日 鷹巣小学校給食センターしゅん工
- 20日 西部農協農村集団電話開通する
- 14日 阿仁合線米代川新鉄橋使用開始
- 24日 第二回鷹巣町私学祭開かれる
- 25日 鷹巣小学校で九十五年周年記念式典
- 28日 特別養護老人ホーム「青山荘」(綴子)起工式
- 30日 綴子小学校九十五周年記念
- ★11月
 - 1日 鷹巣町建築青年部落結成
 - 3日 宝勝寺ぼん鐘打初め式。教育文化祭
 - 6日 鷹巣小学校で給食はじまる
 - 9日 全国青年体育文化祭に鷹巣町連合青年会籠球チーム出場
 - 15日 からむし岱土地改良区(圃)場完成
 - 記念碑除幕式
 - 16日 田中部落で墓地公園完成。秋の子ども大会
 - 23日 七日市本郷で三世帯全焼する
- ★12月
 - 2日 栄小学校が四十三、四十四年度特殊教育

- 研究指定校公開研究会行なう
- 7日 鷹巣小学校が全国民放主催の子ども合唱コンクール東北大会で優秀校首席に入賞
 - 12日 第十三回鷹巣町米多収穫競作会表彰式
 - 18日 大野尻・大向部落が道路愛護で知事表彰
 - 25日 川口橋(小猿部川シヨートカット)開通
 - 27日 衆議院議員総選挙
 - ★その他
 - 元七日市村長千葉栄太郎氏没す。県立鷹巣農林高校新校舎着工。前山(国鉄)複線トンネル工事着工
 - 鷹巣町教育百年史発刊
 - 三沢伝五郎氏が緑十字銅章を受ける。元綴子村長三沢元氏没す。秋田テレビで鞍山(栄)にUHF放送中継塔を建てる。掛泥部落会館(児童館)しゅん工。旧軌道(東旭町)を拡幅整備する。前山川(黒沢地内)護岸工事着工。小猿部川岩脇地内左岸改修工事着工。千代田生命鷹巣支部庁舎しゅん工。坊沢小学校でスキー場整備。七日市で環状列石出土。鷹巣社会保険事務所新庁舎着工。県厚生連北秋中央病院第二期工事完成。四十二年産米が予約申込み数量に満たずしかも上位等級米少なし。玄米パシ出まわる



— じょうぶな赤ちゃんが勢ぞろい —

優良赤ちゃんを表彰

四十四年度町優良児の表彰式が一月七日午後一時から役場会議室で行なわれました。

審査対象者は昭和四十三年一月一日から同年十二月三十一日まで生れた三百八十一名。地区を巡回して選

ばれた六十一名を昨年十二月一日現在で最終審査し、三十名を優良児として決定したものです。

(敬称略)

- ▽一月生 木村尚樹(福住町、家司美長男) 成田智彦(今泉、捷太郎長男) 渡辺英子(綴子、鉄男長女)
- 長谷川明子(太田、宏長女) 堀部美花子(葛黒、博志長女) ▽二月生 安田智(西横町、茂長男) 佐藤一美(福住町、勝治長女) 長岐敦子(七日市、純一長女) ▽三月生 菊地文人(駅前邦広二男) 宮野桂子(綴子方臣長女) ▽四月生 小塚慎哉(堂ヶ岱、広美長男) ▽五月生 藤本正文(西横町、富雄長男) 藤島真悦(太田、慎三長男) 中島康子(川口、正市長女) ▽六月生 山田勉(新田中、金盛長男) 寺田裕子(大町、富士夫長女) ▽七月生 齋藤義範(掛泥、勝美長男) 河田孝子(太平町、良三二女) ▽八月生 五代儀公彦(新旭町、稔長男) 野村智子(西仲通、恒夫二女) 佐藤由美子(小田、一男長女) ▽九月生 山城寛幸(七日市良治長男) 日景あづさ(南鷹巣、健長女) 十月生 河田治(新田中、昭夫二男) 柴田忍(七日市大畑、正一長女) 小笠原頼子(綴子大畑、徹長女) ▽十一月生 三沢裕輝(田中、広司長男) 長崎有夏(坊沢、義男長女) ▽十二月生 三沢与志弘(大町、富貴雄長男) 鈴木孝枝(新田中、康文長女)

自動車の強制保険がかわりました

(44年11月1日改正)

●死亡・後遺障害の最高保険金額と保険料が、つぎのように引き上げられました。

■保険金額の引上げ(カッコ内は改正前)

- ①死亡=500万円(300万円)
- ②後遺障害=つぎのとおり。
 - ▶両眼が失明したものの等(第1級) =500万円(300万円)
 - ▶両上肢を腕関節以上で失ったもの等(第2級) =444万円(266万円)
 - ▶両手の手指の全部を失ったもの等(第3級) =392万円(235万円)
 - ▶一上肢をひじ関節以上で失ったもの等(第4級) =343万円(206万円)
 - ▶一上肢の用を全廃したものの等(第5級) =295万円(177万円)
 - ▶脊柱に著しい奇形または運動障害を残すもの等(第6級) =250万円(150万円)
 - ▶女子の外貌に著しい醜状を残すもの等(第7級) =209万円(125万円)
 - ▶一上肢に仮関節を残すもの等(第8級) =168万円(101万円)
 - ▶一手のおや指を含み二の手指の用を廃したものの等(第9級) =131万円(78万円)
 - ▶一下肢を3センチ以上短縮したものの等(第10級) =101万円(60万円)
 - ▶脊柱に奇形を残すもの等(第11級) =75万円(45万円)
 - ▶男子の外貌に著しい醜状を残すもの等(第12級) =52万円(31万円)
 - ▶一手のこ指を失ったもの等(第13級) =34万円(20万円)
 - ▶一手のこ指の用を廃したものの等(第14級) =19万円(11万円)

■保険料の引上げ

12ヵ月契約の場合の保険料はつぎのとおりです。

新車種別保険料(離島を除く)		
車種		改定保険料(円)
乗合自動車	営業用	75,500
	自家用	46,000
けん引旅客自動車	A	152,300
	B	93,200
	C	58,400
	D	41,650
	E	25,300
営業用乗用自動車		18,650
自家用乗用自動車		18,650
普通貨物自動車	営業用	91,900
	自家用	69,050
けん引普通貨物自動車	営業用	32,550
	自家用	19,050
小型貨物自動車		8,350
けん引小型貨物自動車		8,350
小型二輪自動車		8,350
軽自動車		10,700
特殊自動車		8,150
緊急自動車		8,150
商品自動車	(イ)三輪以上の自動車(軽自動車を除く)	8,250
	(ロ)小型二輪自動車	2,800
	(ハ)軽自動車	2,800
特自種用途車	(イ)霊きゅう自動車	9,050
	(ロ)A、三輪以上の自動車	35,150
	(ロ)B、小型二輪自動車	8,350
	(ロ)C、軽自動車	8,350
被けん引自動車		950
被けん引軽自動車		950
原動機付自転車		3,550

(注) 上表の営業用乗用自動車A、B、C、D、Eは、地域ごとによる区分を表わしたものです。商品自動車は3ヵ月契約。

広報らん



建築物の

雪害防止を

今冬の前半(十一月から一月中旬)は雪が一般に少ないためですが、後半(一月中旬から三月)には、大雪になる可能性が強いといわれています。

積雪による建築物の被害発生のおそれもあるので、学校、病院、旅館、共同住宅など多人数を収容する特殊建築物の者および管理者はもちろんです。一般の

四十五年町内保育園希望者申込み受付けを次に行ないます。

各保育園に児童・幼児を入園希望される保護者は、入所申請の手続きをしてください。

▽申込み期間 1月10日から1月31日まで

▽申込み先 地区担当民生(児童)委員

▽入園通知 3月20日ころまで保護者に入園可否を通知する。

◎保育園と定員

▽鷹巣保育園 東横町 定員九十名

▽綴子保育園 綴子 定員六十名

▽七日市保育園 七日市 定員六十名

▽南鷹巣保育園 高村位 定員百十名



方も次の事項についてご協力をお願いします。

- ①木造の建築物の屋根には一米以上絶対積雪しないように常に雪降しをすること。
- ②老朽している木造の建物では積雪深が一米以下のときでも危険ですから状況に応じ雪降しを行なうようにし、建物の構造部材や補強金物を良好な保全状態に保つように注意すること。
- ③屋根の両側の雪が風や日当りの関係で積る厚さが不均等になった場合は一層危険な状態にあるので両側とも同じように除雪すること。
- ④屋根の雪が滑り落ちて隣りの建物に力を加えないようにし、またその落下箇所

女性海外講習会 参加者募集

秋田県海外協会では、将采南米に移住を志す未婚の女性及びこれらに関心を持つ方を対象に女性海外講習会を次により募集しています。希望者は一月二十日まで役場農林課へ申込みください。

- ▽日時 2月2・3日(2日、午前11時集合)
- ▽場所 県庁総合庁舎前みづほ荘
- ▽経費支給 居住地から秋田市までの旅費及び宿泊

を普段の通路にして利用させないように注意すること。

- ⑤公共建物、その多他人数を収容する建築物の非常口の非常口、非常階段、それに確保するように除雪すること。
- ⑥木造以外の建築物であっても、構造計算の仮定条件に適合するように必要に応じて雪降しを行なうこと。
- ⑦雪降しは、その時期が遅れると重大な結果を招くので、手遅れとならないように特に公共建築物においては降雪の状況および積雪の状況を確認には握し、それに応じて迅速な処理を行なうこと。

町職員資格試験 第二次合格者

鷹巣町職員資格第二次試験が十二月十四日、役場会議室で行なわれ、二十日合格者を発表しました。

- 受験番号 氏名
- 三一 今島 健一
 - 四 太田見耕作
 - 三二 千葉 昭平
 - 一四 山田 正子
 - 一二 篠内 悦子
 - 八 石川 仁司

費は協会で負担します。

◎くわしいことは役場農林課へお問い合わせください。

あたらしい生活コーナー

新生活の設計 さあスタートだ 365日元気でいこう

新生活運動についての十章

- ①あなたの家庭は健康ですか
- ②家族が理解と愛情をもつてくれていますか
- ③子どもの教育に関心をよせていますか
- ④生活に教養やレクリエーションをとり入れてありますか
- ⑤予算生活を実行していますか
- ⑥冠婚葬祭などに余分な金をかけないでふだんの生活を大切にしていますか
- ⑦貯蓄や保険の備えはありますか
- ⑧迷信にとらわれない生活をしていきますか
- ⑨約束をまもり、時間の励行をしていますか
- ⑩町政や国の政治に関心をもっていますか

償却資産の申告を

昭和45年度固定資産税の対象となる償却資産の申告を受け付けますので、申告義務者はもれなく申告してください。

- ▽申告の時期 1月1日～1月31日
- ▽提出先 鷹巣町役場税務課

★善意★

鷹巣町民謡研究会(会長 佐藤勇氏)では、昨年十二月二十一日開催した歳末たすけあい運動慈善民謡大会で得た除余金一〇万二千五百〇〇円を町共同募金会へご寄付されました。関係者に深くお礼申し上げます。